

函館地区の巻

事務局 函館市立柏野小学校

函館市小学校長会は、本年度、転入11名、採用6名の新会員を迎え、46名の会員で組織している。

4月4日には定期総会研修会を開催し、本年度の運営方針等を承認するとともに、山田会長をはじめとする役員を選出して、平成29年度の活動を開始した。



I 本年度の活動方針

函館市小学校長会は、昭和34年に結成され、以来57年の永きにわたり活動を続けてきた。

本会は、会員相互が連携・協力して研鑽に励むとともに、組織の総力を傾注して、今日的な教育的課題の解決、函館市教育の充実・発展のために努力してきた。

大きな変革が進む我が国の教育のあるべき姿を的確にとらえ、学校の自主性や自律性の確立、教職員の資質向上、教育活動の充実などに努め、子ども一人一人に「生きる力」を育てていかなければならない。

また、平成20年度に策定された「函館市義務教育基本計画」の実現に向け、地域の歴史や文化、自然などを生かした創意あふれる教育活動を展開し、心豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く子どもを育てる教育を推進していく必要がある。

学校経営の責任者である校長は、現在の状況を深く認識するとともに、使命と責任の重さを自覚し、学習指導要領に基づいた教育課程の充実や教職員の服務規律の徹底など、今日的な学校教育課題の解決に向け、リーダーシップを存分に発揮しなければならない。

そのため、本校長会は、研修活動を一層充実させ、先見性や識見、人格など校長としての資質を一層高めるとともに、堅固な連帯意識の下、組織運営の活性化を図り、市民の負託と信頼に応えるため、函館市の教育の充実・発展に尽力しようとするものである。

II 活動の重点

- 1 函館市の教育の充実・発展に努める。
- 2 学校の組織力を高め、信頼と秩序に基づく学校経営の充実に努める。
- 3 当面する教育課題の解決に向けての研究を深め、成果の交流・発信に努める。
- 4 学習指導要領に則り、教育課題及び経営課題を的確に把握し、その解決に向けて調査、研究交流に努める。
- 5 校長自らが職能向上に励むとともに、教職員の資質・能力の向上と意識改革を図り、後継者の育成に努める。
- 6 函館市における教育の諸条件を的確に把握し、その改善と整備・充実に努める。
- 7 教育関係機関及び団体と緊密な連携・協力を図り、情報の収集と共有化に努める。
- 8 教職員の待遇改善及び福利厚生生活活動の充実に努める。
- 9 会員の連帯意識を高め、本会の組織・運営について充実・強化に努める。
- 10 平成30年度全国連合小学校研究協議会に向けての運営準備に努める。
- 11 中学校長会との連携を強めるとともに将来の学校数の減少を見越した小中学校長会の統合についての検討を行う。

III 各部の活動方針

1 経営部

- (1) 道小経営部との連携・協力
- (2) 学校運営充実への調査・協力
- (3) 学校管理・運営に関する法規の研究

- (4) 採用・昇任・副校長・主幹教諭に関する資料の取りまとめ
- (5) 地区別教育経営研究会の計画・運営
- (6) 後継者育成研修会の企画・実施
- (7) 日本教育会・北海道教育振興会に関すること。

2 研修部

- (1) 学校運営に関する研修会の開催
- (2) 全連小学校長会研究協議会佐賀大会への参加並びに道小学校長会教育研究協議会宗谷・稚内大会への参加に関わる業務推進
- (3) 「学校教育の創出」の編集・発行
- (4) 学力向上など、当面する教育課題に関する取組の企画・実践等
- (5) 各種研修会・講座等への協力
- (6) 関係機関・団体等との連携

3 対策部

- (1) 道小対策部との連携・協力
- (2) 教育予算要望の集約と要望懇談会の実施
- (3) 各校の教育条件についての実態把握と対応等
- (4) 教育実習生の受け入れ調整等
- (5) 共済組合事業、教職員互助会との連携
- (6) 待遇改善（退職金・年金等）に関すること
- (7) 諸会合・各種懇談会に関すること
- (8) その他、調査及び厚生、特研等に関すること

4 情報部

- (1) 道小機関誌「教育北海道」の執筆
- (2) 「教育北海道」「小学校時報」その他の刊行物の発注や配本の発行
- (3) 各種の資料収集や経営情報の連絡
- (4) 小学校長会誌「教育春秋」第40号の編集、発行
- (5) 「管理職名簿」の作成・配布
- (6) 平成30年度全連小北海道大会の準備委員会

- (7) その他の情報活動に関すること

5 準備委員会

- (1) 平成30年度の全連小研究大会開催に向けて道小事務局と連携を密にするとともに、準備委員会を組織し、大会に向けての準備を推進する。
- (2) 準備委員会の発足に当たっては、昨年度の企画推進委員会をそのまま移行し、具体的な運営、企画について協議するとともに、業務を推進する。
- (3) 平成30年度の実行委員会設置に向けて準備を進める。

IV 役員

会 長	山田 幸俊 (神山小)
副 会 長	花田 讓 (本通小)
	古川 邦彦 (高丘小)
	稲岡 敬人 (中島小)
	水野 修 (戸井西小)
監 査	宇佐美雅司 (駒場小)
	鳥羽 栄治 (赤川小)
	宗像 英明 (磨光小)
事 務 局 長	片桐 由博 (柏野小)
事務局次長	白幡 俊一 (昭和小)
庶務幹事	宮越 忍 (桔梗小)
	佐々木正幸 (北美原小)
	山本 良子 (中部小)
会計幹事	松浦 一秀 (東 小)
	榊 博之 (亀田小)
経営部長	前田 知彦 (万年橋小)
研修部長	秋山 隆行 (弥生小)
対策部長	工藤 勉 (湯川小)
情報部長	紺野 克典 (深堀小)